

令和3年度 文京学院大学文京幼稚園 学校関係者評価委員会（ご意見のまとめ）

令和4年4月30日

令和3年度は、コロナ禍で休止していた学校関係者評価委員会開催を令和4年3月25日に対面で開催することができました。学校関係者評価委員8名の皆様には「保護者アンケート結果」「教員自己評価結果」など資料を配布の上で発表させていただき、貴重なご意見を頂戴しました。さらに、委員皆様には後日ご意見やアドバイスを書面にて項目ごとにご記入いただきました。その中から抜粋したものを以下に掲載させていただきます。いただきましたご意見は真摯に受け止め、園運営を少しでも改善できるよう努めてまいります。

評価項目	評 価（本園の行った自己評価に対するご意見・ご感想）
重点目標 1 1-① 1-② 1-③	<ul style="list-style-type: none"> ●今年度は重点目標を評価する際の「参考資料」を保護者の配布したことがとても良かった。 ・日頃の子どもの行動を示した「参考ポイント」は分かりやすかったのでは、と思います。発達段階に合わせて作成された点や内容についても、園側がよく勉強されていることが伝わってきました。（8名中、5名の方から、この資料配布は効果的だったと記入をいただきました） ●体の使い方は、実際に使わないと身につかないことだと思います。体をたくさん使う遊びを取り入れることで、年齢に適した体の使い方が養われたのだと思います。 ●子どもの体力低下が問題視される中、コロナ禍により家で過ごす時間も長く、園で体を動かす時間はより大切になる。重点目標に挙げて取り組んでいることは素晴らしい。 ●・・・園での取り組みの他、家庭でも登園の際に自転車ではなく歩く日を作る、休日もどこかへ歩いて出かける、など体を動かす時間を増やすことを考えて頂くと良いと思います。
重点目標 2 2-① 2-② 2-③	<ul style="list-style-type: none"> ●挨拶…気持ち良く挨拶ができると、どこへ行っても楽しくやれると思う。まず、子どもを認める一歩である。●表現する喜び…日々の保育の充実ぶりが伝わってくる。楽しい園生活となっている証拠。 ●普段から挨拶をしていないと、急に挨拶をされても声が出ないと思います。教職員と保護者の方が一体となって率先して挨拶を行っているとのこと。今後も継続して実施してほしい。 ●“表現する”⇒自分が感じたままの表現を、保育の中で先生が捉えて大切にしている取り組みは素晴らしいと思います。見た目の完成度ではなく、子どもの自由な表現を大切にしていることを保護者へ伝えることも大切だと感じました。 ●3月に実施された演劇ワークショップの際に、子ども達が自由に表現した様子からも「豊かな心」が確かに育っていると思いました。
教員自己評価結果 1 保育内容の工夫 2 環境構成の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ●自由表現が苦手な子ども達でも、自然に楽しめるように環境構成を工夫している点が素晴らしいと感じた。 ●絵本を読んだ後や英語活動後に自由に表現させるなど、子どもの自主性を重んじた取り組み等は、重点目標を具現化したものだと高く評価します。 ●コロナ禍にあっても先生方のお陰で、園児たちは子どもらしさを失わず、楽しく安全に過ごすことができ、アンケート結果にも保護者の理解や感謝の気持ちが表れていました。大変素晴らしいと思いました。 ●じっくり遊びを継続できる環境を整えて、その時間をかける保育は、子どもの能力の発展に繋がっていることと思われる。
教員自己評価結果 3 幼児への対応 4 保護者への対応	<ul style="list-style-type: none"> ●どの保護者も知りたい「園での我が子の様子」は、ちょっとしたことでも保護者にはとても嬉しいので、先生の気付きを引き続きお伝えして頂けたらと思います。 ●保護者が園の中での我が子の姿を見る機会が少ないとの意見がアンケートの中いくつか見られた。家庭とは違う、集団の中での我が子の姿を見ることは保護者のにとって楽しみだと思われ、コロナ禍で難しいとは思いますが、ご一考いただければと思います。 ●子ども一人ひとりを、そこに关わる大人全員が大切にしていると、園の雰囲気が温かくなり、風通し良く心地よい教員の場になると思う。 ●園のホームページ内の「幼稚園日記」（ブログ）が保護者と相互に子どもの様子を共有し、連携を深められるようにするために重要性が高いと考える。今後も作成に努力してほしい。
教員自己評価結果 5 研修と研究 6 安全管理 7 職場環境 学年チームの関わり	<ul style="list-style-type: none"> ●園内研究「園の教育課程作成」では、教員が小グループでの話し合いを定期的に設け、経験年数に関わらず、話しやすい雰囲気を実現していること、3学年の発達段階の共通理解が深まっている点など、着実な歩みの成果であると思う。 ●コロナ禍で、常に園医先生からの指示を受けてそれを実践しているが、保護者にもその意図などを伝えていくことは、幼稚園に対する信頼感が高まることにも繋がる。 ●互いのクラスの様子を、教員同士で伝え合うことで、他クラスの良い所を自分のクラスに取り入れることを今後も続けていって欲しい。 ●「交通安全講習」が実施されるようになったとのこと、とても良かったです。

	特に小学生がまだいないご家庭では、多くの気付きがあると思います。小学生は自由と行動範囲が広がる分、自分で気を付けないといけないことも増える。また、個人差があるので、「うちの子にはどこまで任せて大丈夫か」を個々の家庭で考えてもらう良い機会であると思います。
--	---